

# 平成 28 年度 事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日)

## [公 1] 吉川英治賞の授与

### (イ) 吉川英治文学賞

吉川英治文学賞は平成 28 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに優秀な文学作品を発表した作家に授与しました。(第 51 回)

- ・選考委員…浅田次郎、五木寛之 北方謙三 林真理子 平岩弓枝 宮城谷昌光
- ・賞…正賞・賞牌／副賞・金参百万円
- ・選出方法

候補者の選出に遺漏のないよう、作家、画家、批評家及び各出版社の編集長、新聞社学芸部長・文化部長、ラジオ・テレビ・映画関係者、一般文化人等数百名の方々に文書で推薦を依頼しました。

推薦された作家は別に定めた本会の実施委員によって整理のうえ、数名を審議対象として選考委員会に提出し、選考委員は慎重審議の結果、次のように決定しました。

- ・本年度受賞者  
藤田宜永氏『大雪物語』(講談社刊)

### (ロ) 吉川英治文庫賞

吉川英治文庫賞は平成 27 年 12 月 1 日から 28 年 11 月 30 日までに、文庫最新刊が刊行された作品のなかから、5 巻以上の複数巻で文庫を刊行している、最も優秀な大衆シリーズ文学作品を発表した作家に授与しました。(第 2 回)

- ・選考委員…各出版社の代表者、識者、出版流通関係者等
- ・立会人…逢坂剛、前年受賞者畠中恵
- ・賞…正賞・賞牌／副賞・金百万円
- ・選出方法

候補者の選出に遺漏のないよう、各出版社の代表者(各社 1 名)、識者、出版流通関係者等(約 50 名)に選考委員を依頼しました。

推薦された作家は事務局にて整理し選考委員に投票を依頼、数名を審査対象として事前に一般公表し、選考委員は慎重審議の結果、次のように決定しました。

- ・本年度受賞者  
今野敏氏『「隠蔽捜査」シリーズ』(新潮社刊／新潮文庫)

### (ハ) 吉川英治文学新人賞

吉川英治文学新人賞は平成 28 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに新聞、雑誌、単行本等に優秀な小説を発表した作家の中から、最も将来性のある新人作家に授与しました。(第 38 回)

- ・選考委員…伊集院静 大沢在昌 恩田陸 京極夏彦 高橋克彦
- ・賞…正賞・賞牌／副賞・金百万円
- ・選考方法

候補者の選出に遺漏のないよう、作家、画家、批評家及び各出版社の編集長、新聞社学芸部長・文化部長、ラジオ・テレビ・映画関係者、一般文化人等数百名の方々に文書で推薦を依頼しました。

推薦された作家は別に定めた本会の実施委員によって整理のうえ、数名を審議対象として選考委員会に提出し一般にも公表、選考委員は慎重審議の結果、次のように決定しました。

・本年度受賞者

本城雅人氏『ミッドナイト・ジャーナル』（講談社刊）

宮内悠介氏『彼女がエスパーだったころ』（講談社刊）

(ハ) 吉川英治文化賞

日本文化の向上に尽くし、讃えられるべき業績をあげながらも、報われることの少ない人、あるいは団体に授与しました。(第51回)

・選考委員…阿川佐和子、出久根達郎 堀田力 柳田邦男 吉川英明

・賞…正賞・賞牌／副賞・各金百万円

・選考方法

候補者の選出に遺漏のないよう広く文化人、各出版社の編集長、新聞社学芸部長・文化部長・報道部長、ラジオ・テレビ関係者、ならびに中央官庁、政府関係機関、公共企業体、地方公共団体等の関係者に文書で推薦を依頼しました。

推薦された候補者は別に定めた本会の実施委員によって整理のうえ、選考委員会に提出し、選考委員は慎重審議の結果、次のように決定しました。

・本年度受賞者

白井二美男氏 「スポーツ用義足製作の第一人者」

中本忠子氏 「家庭環境に恵まれない子どもたちに食事を提供」

藤井製桶所 「大桶を作る日本で唯一の町工場」

以上、吉川英治文学賞、吉川英治文庫賞、吉川英治文学新人賞、吉川英治文化賞は「吉川英治賞」として、平成29年4月11日帝国ホテルで贈呈式を実施しました。

[公2] 吉川英治著作資料他の保存公開

故吉川英治が日本文化に及ぼした偉大な功績を記念して、近代文学に関する資料を収集保管し、かつ展示して一般の利用に供し文化の発展に寄与するため、記念館において資料の公開をしました。

・本年度入館者数 4,782名(対前年比88.4)

〈■常設展・企画展について〉

① 平成28年[春季]〈3月1日(火)～5月31日(火)〉

・常設展：『「スターでたどる吉川英治作品」展』

(映画・演劇のポスター、パンフレット、スチール写真を中心に展示。)

② 平成28年[秋季]〈9月1日(木)～11月30日(水)〉

・常設展：「〈吉川英治の恋〉＋〈作品の中の女性たち〉展」

(従来あまり知られていなかった最初の妻との暮らしや逃避事件となった女性との関係、及び作品中のお通と朱実など印象的な女性登場人物を紹介。)

③ 平成 29 年[春季]〈3 月 1 日(水)～6 月 30 日(金)〉

- ・常設展：「吉川英治記念館開館 40 年をふりかえって」「吉野梅郷  
梅再植樹記念 梅と吉川英治」展  
(開館 40 年を振りかえり、梅にまつわるエピソードも紹介)

〈■主催イベントについて〉

- ① 平成 28 年 3 月 26・27 日、6 月 25・26 日、7 月 2・3 日の 6 日間  
「旧吉川邸を隅から隅まで見てみよう」(午後 1 時、於母屋)  
[公募各 15 名/参加者平均 14 名・参加費 6 百円・入館料、資料代含]
- ② 平成 28 年 5 月 14 日(土)「草思堂琵琶鑑賞会」(午後 2 時、於母屋)  
文子夫人を偲び落語会と隔年で実施。琵琶奏者川嶋信子。  
[公募 40 名/参加者 35 名・参加費 2500 円]
- ③ 平成 28 年 6 月 4 日(土)「第 9 回文学散歩・吉川英治 横浜との別れ」  
吉川英治の人生の転機となった地を探訪。  
[公募 20 名/参加者 10 名・参加費 1500 円資料・見学施設入場料含]
- ④ 平成 28 年 9 月 7 日(水)「英治忌」  
英治の命日の集い、母屋他を公開して抹茶・樽酒・冷茶を提供。[一般  
告知/参加者有料 78 名、招待 162 名]
- ⑤ 平成 28 年 10 月 22 日(土)  
「吉川英治文学賞受賞作家を囲むひととき」(協力/講談社文芸)  
第 50 回吉川文学賞受賞者赤川次郎氏の講演。  
[公募 50 名/参加者 34 名・会費 1000 円]
- ⑥ 平成 28 年 12 月 3 日(土)「第 10 回文学散歩・吉川英治と関東大震災」  
関東大震災についてのエピソードや現存する英治揮毫の看板等を探訪。  
[公募 20 名/参加者 15 名・参加費 1800 円資料・休憩代含]

〈■協賛・講演等イベントについて〉

- ① 平成 28 年 10 月 25 日～11 月 13 日「草思堂菊花展」  
(協賛/記念館館長賞及び会場提供)  
[参加者一般]
- ② 平成 28 年 11 月 1 日～30 日「吉野梅郷紅葉まつり」  
(青梅ミュージアム協議会主催)  
11 月 12 日午後 5 時～8 時庭内のみ無料公開、ライトアップ企画実施。  
期間内に散策ガイドツアー、スタンプラリーへの協力。
- ③ その他

〈■資料の補修関係について〉

- ・原稿資料の脱酸処理はありません。(平成 26 年に資料庫内燻蒸実施済)

〈■営繕等について〉

- ・松喰虫の被害を受け、松樹に薬液の樹幹注入を実施

## [収1]「音羽YFビル」の賃貸事業

公的目的事業推進達成のための不動産（事務室ビル・駐車場・広告塔）の賃貸事業を下記のとおり実施しました。

### 賃貸状況

- ・ビル所在地： 東京都文京区水道 2-9-2（地上 8 階地下 1 階）
- ・ビル竣工： 平成 2 年（築 27 年）
- ・事務室賃貸： キングレコードグループ（全室）継続
- ・駐車場： 同上（3 台）継続
- ・広告塔： キングレコード（1 件）継続

### 修繕状況

- ・平成 28 年 7 月 ビル屋上、屋根まわりの壁補修工事
- ・平成 28 年 8 月 ビル地下、EPS 機械室内漏水防止のためシート交換
- ・平成 28 年 9 月 ビル入口、監視カメラ 1 台増設（居住者依頼）
- ・平成 29 年 2 月 ビル 3 階、北側エアコン室外機故障部品交換工事
- ・その他

以上

## 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
I 資金の部		
1 流動資産		
流動資産合計	37,605,103	
2 固定資産		
(1) 基本財産	43,072,916	
(2) 特定資産	177,245,523	
(3) その他固定資産	992,666,217	
固定資産合計	1,212,984,656	
資産合計	1,250,589,759	
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計	1,002,430	
2 固定負債		
固定負債合計	42,782,320	
負債合計	43,784,750	
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
(うち基本財産への充当額)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	
指定正味財産合計	158,070,640	
2 一般正味財産		
(うち基本財産への充当額)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	
一般正味財産合計	1,048,734,369	
正味財産合計	1,206,805,009	
負債及び正味財産合計	1,250,589,759	

## 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
①特定資産運用益	42,924	
②事業収益		
文学資料ほか公開事業収益	2,589,113	
不動産貸付事業収益	47,962,465	
事業収益計	50,551,578	
③雑収益	633,968	
経常収益計	51,228,470	
(2) 経常費用		
①事業費		
吉川英治賞事業費	27,497,993	
文学資料ほか公開事業費	26,944,156	
不動産貸付事業費	14,913,227	
事業費計	69,355,376	
②管理費	742,373	
経常費用計	70,097,749	
当期経常増減額	△ 18,869,279	
2 経常外増減の部		
(1)経常外収益	6,044,328	
(2)経常外費用	1	
当期経常外増減額	6,044,327	
法人税・住民税及び事業税	70,000	
他会計振替額	0	
当期一般正味財産増減額	△ 12,894,952	
一般正味財産期首残高	1,061,629,321	
一般正味財産期末残高	1,048,734,369	
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△ 6,044,328	
当期指定正味財産増減額	△ 6,044,328	
指定正味財産期首残高	164,114,968	
指定正味財産期末残高	158,070,640	
III 正味財産期末残高	1,206,805,009	